



図書館だより

平成27年7月号 NO. 312

北茨城市立図書館
〒319-1542 茨城県北茨城市磯原町本町 1-4-2
電話0293(42)1451

★夏！！読書！！★

7月といえば夏休み！今年もこの季節がやってきました。図書館では大繁盛の時期を迎えます。感想文の宿題に頭を痛めている人もたくさんいるのかな？

さて、自分の子どもの頃を思い浮かべると、夏休みに読んだ本、何冊か印象に残っていますが、その中で思い出す一冊は「小鹿物語」です。これは、親を殺された小鹿を少年が連れ帰って飼うことにしますが、畑の野菜の芽を食べてしまうので、お父さんに（小鹿は）殺されてしまう。というとっても悲し〜いお話です。今思えばアメリカの開拓時代が舞台で、畑の作物が育たなければ、冬が越せないという厳しい時代背景なのだと想像できますが、子どもの頃は「どうして殺してしまうのだろう！！ひどい！！」と悲しみと怒りで一杯…という感想を抱いた記憶があります。それにしても、こうして、〇〇年経った今でも、お母さんがコーヒーを好きだったことや、毒蛇にかまれたお父さんが、親鹿の肉で毒を吸い出す場面など、細部まで、思い出すことができるのですから、子ども時代の読書は素晴らしいと実感しています。最近では、さっき読んだ本の題名も忘れてしまう私です（汗）

b y ビクトリア

・：*☆YABOOKご紹介☆*：・

『坊っちゃん』

児童書 913.6 コ 夏目漱石/原作 駒井和緒/文 雪広うたこ/絵 講談社



誰でも知っているあの名作 夏目漱石の『坊っちゃん』からキャラクターや筋書きなどの基本設定を現代に拝借しつつ、舞台を現代に置き換えて物語を塗り替えるという、何とも大胆不敵な試みです。

坊っちゃんが教師である点は同一ですが、原作で女中だったキヨが、主人公の気弱な少年・清田に転生し、山嵐はイケメン教師・嵐になっています。原作と本ストーリーは全く異なりますが、息が詰まりそうな学校という狭い世界をぶち壊す壮快感は原作の精神を受け継いでいます。原作「坊っちゃん」を読んでいない方、本は苦手という方にもお勧めです。

b y ドラ



◇よるのかえりみち◇

児童書 エミ みやこし あきこ // 作 偕成社



遊び疲れて眠たくなっとうさぎの男の子。お母さんに抱っこされて夜道を帰っていきます。昼間とは違う夜の静寂……。明かりで見える部屋の中では、店じまいをしている人、楽しいパーティーを開いている人など様々です。

お家に着いてベッドへ横になったうさぎの男の子は、さっき目にした人たちのその後を想像しながら、深い深い眠りへと入っていくのでした。

b y 和

◇犬のこころ◇

一般書 645 ミ 三浦 健太 // 著 角川文庫



あなたは愛犬のこころがわかりますか？ 飼い主と愛犬の幸せな生活をサポートする専門家・ドッグライフカウンセラーの著者が、これまでの活動の中から、記憶に残る11のエピソードを紹介する。

★どのエピソードも心が温まり、涙を流しながら読みました。

読んだあと、愛犬をギュッと抱きしめてあげたい一冊です。

b y ポチ

◇四季の行事レシピ 家族のきずなを深める◇

一般書 596 シ まさとみ ようこ・滝井 ひかる // 監修 双葉社



日本には四季があり、四季折々の行事があります。行事には必ず行事食がありますが、みなさんは由来って知っていますか？この本は、行事ごとの豆知識と、旬の食材を使った簡単レシピを紹介してくれます。これから迎える七夕、お盆、夏祭り！などなど……。ぜひこの本を使って楽しく学んでみてください。

★家族で楽しめる創作アイデア付きです！

b y ぷにこ

◇すーべりだい◇

児童書 エス 鈴木 のりたけ // 作・絵 PHP 研究所



すべりだい。ながーくなったら、「すーべりだい」。じゃあ、「すべりだいー」はどんな形だと思いませんか？

ことばあそびを楽しみながらも、思わず「こんなのすべれるわけないでしょう！」と突っ込んでしまいたくなるような楽しそうなすべりだいがたくさん。

本当にこんな公園があったら、ちょっと行くのは怖い気もしますが。

b y シロ

暑い夏、図書館へGO!

7月11日～9月13日まで、クールシェアスタンプラリーを行います。

図書館で涼しい時間を過ごせば、家庭の節電にもなり、新しい本との出会いでワクワク・ドキドキなひとときがまっているはず。

また3階にある学習室では、涼しく勉強もはかどること間違いなし。夏休みはぜひ涼しい図書館へ遊びに来てください。

この2カ月の間に6回本を借りて、スタンプを6個集めると、すてきなプレゼントがもらえます。(スタンプは、お一人1日1個です。)

みなさんの参加お待ちしております。



新図書館通信



地盤改良のあとはよいよ基礎工事。何台ものコンクリートミキサー車が入れかわり立ちかわり入ってきます。

そして、なんとなくですが部屋の仕切りのようなものが分かるようになり、みんなで「あそこが雑誌コーナーかな?」「事務室はどこ?」などと、まだ見ぬ図書館に思いをはせております。



4/16 ミキサー車につながれたこの車が、長いホースのようなものでコンクリートを流し込んでいきます。



仕上げは手作業。職人さんの技が光ります。



5/7 基礎の下に敷くこのコンクリートは「捨てコン」といいます。基礎工事を正確に行うためのものなので、決して捨ててしまうわけではありませんよ。



5/14 あっという間に足場が組み、基礎の型枠が作られていきます。

図書館員のひとりごと



梅雨が明けると、夏本番。暑さ自体を変えることはできませんが、ガラス製品は涼しさを演出してくれますよね。触ると冷たいし、見た目も涼しい。ガラスのテーブルや器は、この季節に欠かせないものです。

ガラス工芸家のルネ・ラリックをご存知でしょうか。20世紀初頭のアール・デコ期にガラス工芸を手掛けたラリックは、アール・ヌーボーとは対照的にガラスの透明な美しさに着目し、光の効果を引き出す彫刻的な造形で、光り輝く新世紀を演出しました。

彼の作品を見ればきっと涼やかな気分になるはずです。

とは言え、本物は北沢美術館や東京都庭園美術館などに行かないと見られませんので、行くのが難しい方は、図書館で関連する本を探してみてください。

b y チーピン

開館時間

★火・水・土・日曜日・祝日 : 午前9時30分～午後5時

★木・金曜日 : 午前9時30分～午後6時

※月曜開館の場合 : 午前9時30分～午後5時

2015年 7月

■印は休館日です

8月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

※夏休み期間中（7/21～8/31）までの間、毎日開館します。

ただし7月31日(金)は月末整理日で休館です。

7月の代表的な行事



大暑・・・暦の上で暑さが最も厳しくなる頃の節気。

半夏生・・・半夏が生える頃を意味する七十二候の一つ。

七夕の節句・・・7月7日の夕方を意味するご節句の一つ。

夏の土用・・・立秋前の18日間。